

USMCA2018 に参加し研究成果を発表しました（2018/12/12-14）

テーマ：東日本大震災、住宅再建事業

場所：International Institute of Information Technology, Hyderabad（インド ハイデラバード）

12月12日から14日にかけて、USMCA2018（17th International Symposium on New Technologies for Urban Safety of Mega Cities in Asia）がインドの情報技術大学ハイデラバード校において開催されました。本国際会議は、アジア地域の巨大都市の安全性を向上するための技術に関する情報交換を目的として、2002年以降、アジアの各都市で毎年開催されてきており、災害科学国際研究所で開催された昨年に続き、今回は17回目となります。

当研究所の村尾修教授（地域・都市再生研究部門 国際防災戦略研究分野）は、2日目となる12月13日に「Reconstruction projects' completion speed and damage conditions due to the Great East Japan Earthquake」と題し、東日本大震災における住宅再建関連事業について口頭発表を行いました。またエグジビションテクノロジーズ株式会社の協力を得て、来年に開催されるWorld Bosai Forum 2019（世界防災フォーラム2019）についても、来場者に対して広くアピールしました。

次回のUSMCA2019はミャンマーのヤンゴンで開催される予定です。



開催の様子



会場の様子



会場内ブースの様子



World Bosai Forum 説明の様子